

「スクール・ミッション」

家庭や地域と連携し、多様な学びや個に応じたきめ細やかな教育活動を通して、生徒一人一人の個性を伸長するとともに、自己の在り方・生き方を考察させるキャリア教育により、自己肯定感と自己有用感を高め、互いに尊重し合う心を持った、社会的・職業的に自立した人材を育成します。

1 校 訓

「 自 主 協 和 創 造 」

2 教育目標

生徒一人一人の夢や志の実現に向け「知・徳・体」を育む教育を展開し、社会人としてより良く生きていくために自己理解を深め個性や適性を知り、自己肯定感・自己有用感を高め主体的に目標を持ち、積極的にコミュニケーションをとり他者を思いやり円滑な人間関係を築き、情報活用能力・安心安全に生きる力、「新しい時代を主体的に切り拓く力」を身につけた人間の育成を図る。

3 教育方針

- (1) 教科学習、教科横断的な学び、地域社会と連携した学び、体験的な学びの拡充等多様な教育課程を編成して生徒の成長を図り、適切に評価する。
- (2) 生徒が落ち着いて学校生活を送れる学習環境の整備・充実を図り、わかる授業の実践で主体的に学ぶ姿勢と生涯にわたって学び続ける態度の育成に努める。
- (3) 生徒の生活を取り巻く様々な環境について保護者・関係機関と連携して改善を図り、将来を考えて前に進むことができるような充実した学びの実現に努める。

4 教育方針指導の重点

- (1) 授業と学びの充実
 - ① 主体的で対話的な授業を推進し、「分かる」「できる」を実感できる授業を行う。
 - ② ユニバーサルデザイン化とICTの活用により、学習環境を向上させる。
- (2) 道德教育と生徒指導の充実
 - ① 自他を尊重し、人間関係構築力や規範意識を育てる。
 - ② 事故を予防し、いじめや体罰のない安心安全な環境づくりと思いやりの精神を養う。
- (3) 進路指導とキャリア教育の充実
 - ① 自己理解に基づく進路目標の設定と目標を実現する態度と能力を養う。
 - ② 実践的なキャリア教育を保護者や地域と連携して進める。
- (4) 教育相談の充実
 - ① 生徒の困り感に寄り添い、自己肯定感を高める支援を行う。
 - ② 教員の専門性向上を図りながら、生徒の多様なニーズに対応する。
- (5) 言語活動と個別指導の充実
 - ① 表現力豊かな言語力の育成を全教育活動の中で推進する。
 - ② 通級による指導を通して「なりたい姿」を共有し、生徒の目標達成を支援する。
- (6) 地域に信頼される開かれた学校
 - ① Web ページやICT機器を活用し、情報提供と連絡の利便性を向上させる。
 - ② 学校運営協議会を活用し、地域との連携を強める。